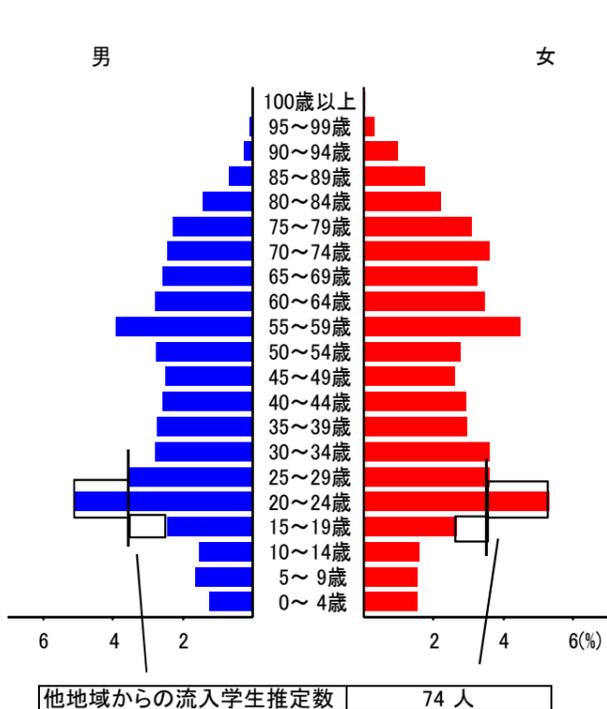
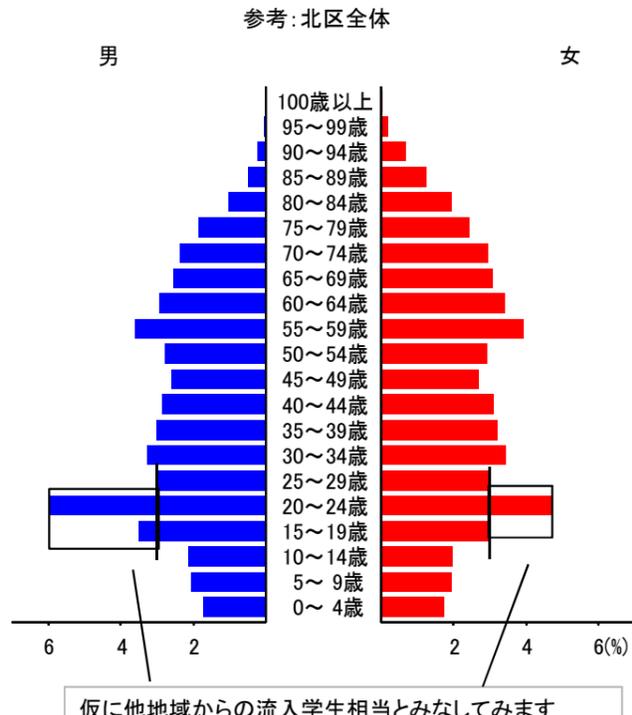


紫明学区 国勢調査(平成17年)からみる学区状況

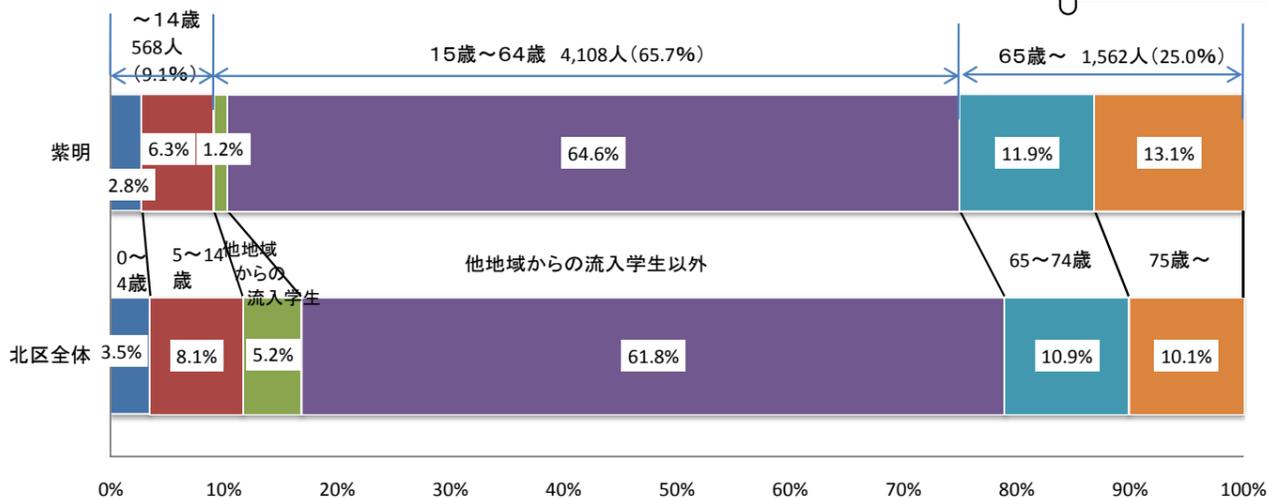
人口ピラミッド



	紫明学区 人口		
	総数	男	女
総数	6,248	2,842	3,406
100歳以上	1	-	1
95~99歳	24	5	19
90~94歳	78	17	61
85~89歳	152	41	111
80~84歳	226	88	138
75~79歳	338	144	194
70~74歳	378	153	225
65~69歳	365	161	204
60~64歳	394	177	217
55~59歳	526	245	281
50~54歳	347	173	174
45~49歳	322	157	165
40~44歳	345	162	183
35~39歳	355	170	185
30~34歳	401	177	224
25~29歳	448	223	225
20~24歳	652	319	333
15~19歳	318	151	167
10~14歳	196	95	101
5~9歳	199	103	96
0~4歳	173	77	96
年齢不詳	10	4	6
(再掲)			
15歳未満	568	275	293
15~64歳	4,108	1,954	2,154
65歳以上	1,562	609	953

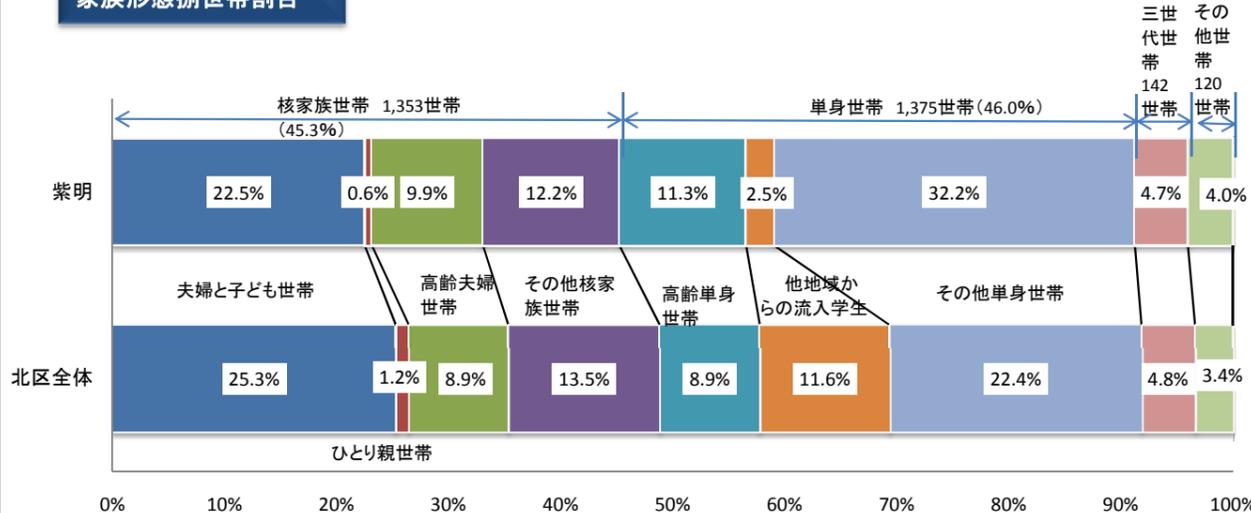


年齢別人口割合



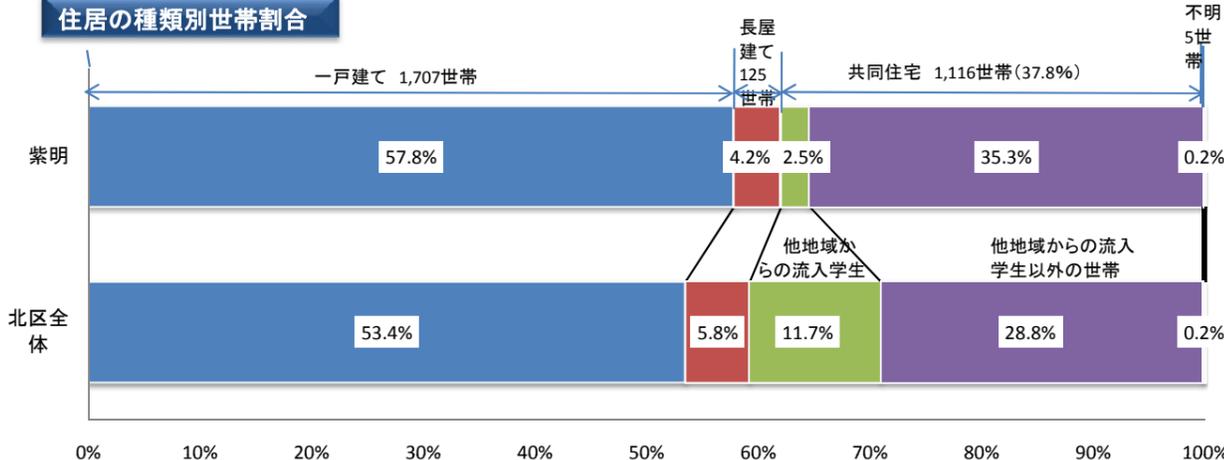
- ・人口は北区の中で中程度である。
- ・高齢化率は25.0%で、北区全体よりも上まわっているが、南部地域の中では一番低い。
- ・65~74歳人口割合、75歳以上人口割合ともに北区の中で高い方であり、75歳以上人口が65~74歳人口よりも高い。
- ・15歳未満人口割合は北区の中で少ない方である。
- ・15~64歳までの生産年齢人口の割合は北区全体よりも下回っているもの、南部地域の中では高い方であるが、北区の中では中程度である。

家族形態別世帯割合



- ・世帯数は2,990世帯で北区の中では中程度の規模である。
- ・高齢でなく、他地域からの流入学生でもない単身世帯の形態が一番多く、その割合は北区の中で二番目に高くなっている。
- ・高齢夫婦世帯と高齢単身世帯の割合はともに、北区の中で著しく高いわけではないが、北区全体の割合よりも高い。
- ・夫婦と子ども世帯割合は北区全体の割合を下回っており、核家族世帯は北区中で低い方である。

住居の種類別世帯割合



- ・一戸建ての割合も共同住宅の割合も北区の中では中程度の割合である。
- ・南部地域エリアの中では、一戸建ての割合は低い。
- ・共同住宅に住む他地域からの流入学生でない世帯の割合が北区の中で三番目に高い。

※他地域からの流入学生は、仮に共同住宅に入れていきます。